

内装古壁リフォーム用

超強力アク・シミ止め機能付き白色系下地調整材

F☆☆☆☆

日本建築仕上材工業会登録

登録番号 0304008

放散等級
区分表示 F☆☆☆☆

問合せ先 <http://www.nsk-web.org/>



白壁用ぬりかえ プラスター

●古くなった**漆喰**や淡色系のぬりかえに最適!!



関西パテ化工株式会社

用途・特徴

- 内装古壁リフォーム用、超強力アク・シミ止め機能付き白色系下地調整材です。
- 白色系なので漆喰や淡色系の塗りかえに最適です。
- アク・シミ止め機能付きなので、古壁に直接施工できます。
- 作業性が良く、仕事ははかどります。
- フラットな下地に仕上がるので、上塗り材も塗りやすいです。
- 耐水合板のアク止めにもご使用できます。
(※構造用合板のアクは止まりません。)

適応下地

- 内装古壁・漆喰・けいそう壁・繊維壁・聚楽壁・砂壁など
(いずれも塗り面がしっかりしていること。)

適応仕上材

- 漆喰・けいそう壁・繊維壁・聚楽壁・砂壁など

施工方法

- 事前確認

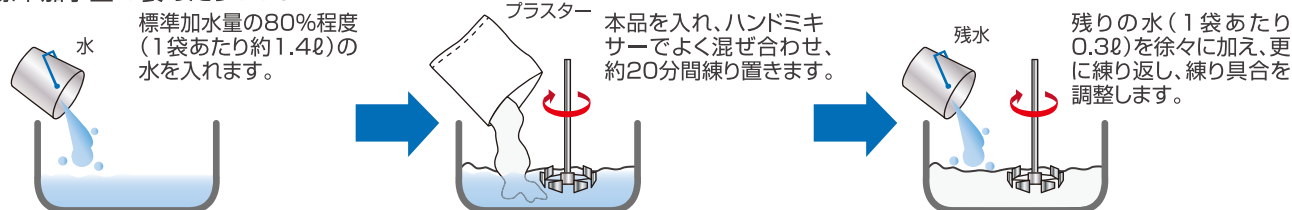
確認! 古壁リフォーム確認事項

※古壁の状態を事前に現場確認し、施工可能か判断することが重要です。
改修不可能と判断した場合は古壁を剥がし、下地から作り直すことを検討して下さい。

- ▼古壁の種類を確認します。
- ▼古壁自体の強度を確認します。
- ▼ホコリ・その他付着物は乾拭き清掃し、除去します。(柱・巾木などのチリ際も清掃します。)
- ▼アク・シミ汚れがひどい場合は「P-プライマー」で全面シーラー処理します。
- ▼油が付着していると接着しませんので、完全に取り除いて下さい。
- ▼凹部は平らに調整しておきます。
- ▼カビがある場合、市販のカビ除去剤で除去します。また、サビの出る恐れのある箇所はサビ止めを施します。
- ▼全面剥離のおそれのある壁は「ハクリンA」又は「ハクリンB」で全面を剥がします。
- ▼ポロポロ落ちる程度の弱さがある場合は「カタメルボンド」で補強し、完全に乾燥させます。

1 混練

- 標準加水量: 1袋あたり1.7ℓ



2 作業の手順

古壁の状態を確認



「白壁用ぬりかえプラスター」塗付



各種仕上げ材の塗付



確認! 古壁リフォーム確認事項の項目
をチェックし、適宜の処理を行いま
す。

薄くなりすぎないように、塗り厚に
注意して「白壁用ぬりかえプラスター」
を塗付します。

「白壁用ぬりかえプラスター」が
完全に乾燥した後に、各種の上塗
り材で仕上げ作業を行います。

ご注意

- 塗り面はよく清掃し、塗付の際、ホコリ等を巻き込まないようにして下さい。
- チリ養生に注意して下さい。また柱や窓枠等に付着した場合は速やかに除去して下さい。
- 水分が残ったまま上塗りをかけると、ピンホールの原因となったり、アクが浮くことがありますので、よく乾燥させて下さい。
- 薄塗りすぎるとアクが浮くことがあります。塗り厚には注意して下さい。
- 繊維壁など、凹凸が大きい場合、一度に厚付け過ぎると亀裂の原因になりますので、二度塗りするなど、下地に合わせて厚みを調整して下さい。
- 他の骨材やボンドと併用しないで下さい。
- 乾燥後、アク・シミが浮いて見える場合は、もう一度塗り重ねて下さい。
- 上塗りの漆喰の水引が早い場合は、「モルダインMD-3000」の3倍希釈液でシーラー処理を行い、乾燥後に上塗りして下さい。

販売店・施工者様へのご注意及び、おことわり

- ・子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・目に入った場合は、水で最低15分間洗眼し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・肌に付着した場合は、水と石鹸でよく洗い流して下さい。
- ・施工時から乾燥するまでの間は、湿気を除くため窓を開ける等、換気を行って下さい。
- ・空容器等の処理は、産業廃棄物業者に依頼する等、適宜の処理をして下さい。
- ・残材は、下水・河川・池・井戸・地下水等を汚染する恐れのある場所には廃棄しないで下さい。
- ・他の製品・ボンド等と混合しないで下さい。
- ・ロットにより多少の色違いを生じる事があります。